



2017年（平成29年）1月12日

デザインブランドアッププロジェクト※

相鉄線 平沼橋駅のリニューアルが完成

子育て世代に優しい駅のベンチも設置

相鉄グループ

相鉄グループの相模鉄道㈱（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2017年（平成29年）1月16日（月）に相鉄線 平沼橋駅（横浜市西区）のリニューアルが完成します。

今回のリニューアルは、「デザインブランドアッププロジェクト」の一環として実施したもので、同プロジェクトのコンセプトを全面的に適用した初めての駅施設となります。駅舎の内外装や柱、自動販売機にいたるまでコンセプトカラーである濃いグレーで統一したほか、昼夜で色が変化する調光、調色機能付きの照明を採用して、上質感のある落ち着いた雰囲気になるよう演出しました。

また、リニューアルにあわせて座席の幅を広く設計したオリジナルベンチを設置しました。着座しながら荷物を座席の横に置いたり、小さなお子様と一緒に座ることができ、どなたでも利用しやすいデザインです。今後、相鉄線の全駅に順次設置する予定です。

さらに、線路脇の広告看板として使用してきたスペースに、全長約90m（電車4.5両分）の巨大なメッセージボードを新設しました。これは、平沼橋駅周辺では相鉄線がJR線と並走していることから、JR線を利用する相鉄線沿線外のお客様に対して、相鉄グループのブランドメッセージや沿線の魅力などを発信していくものです。

相鉄グループでは、今年12月に創立100周年を迎え、2019年度（平成31年度）下期にJR線と、2022年度（平成34年度）下期に東急線との相互直通運転を予定していることから、駅舎や車両、制服などのデザインコンセプトを統一して相鉄グループのブランドイメージと認知度向上を図る「デザインブランドアッププロジェクト」に取り組んでいます。今後も「選ばれる相鉄グループ」、「選ばれる沿線」を目指し、相鉄線沿線の一層の発展のために貢献していきます。

概要は別紙のとおりです。



リニューアルされた平沼橋駅

相鉄線 平沼橋駅の概要

- 建物名称 平沼橋駅
- 所在地 横浜市西区西平沼町3-7
- 工事の内容
 - ・駅舎内外装の改修
 - ・外灯の変更
 - ・オリジナルベンチの設置
 - ・メッセージボードの設置
- 着工 2015年(平成27年)3月
- 竣工 2017年(平成29年)1月



オリジナルベンチの概要

- 目的 座席の幅を広くし、従来のひと席あけて座りたくなるベンチの座りづらさを解消することで、多くのお客様にベンチを利用していただけます。
- サイズ
 - 幅 666mm
 - 高さ 751mm
 - 奥行 577mm
- 色 カラーNo. RAL7021



メッセージボードの概要

- 目的 相鉄線沿線や沿線外のお客様に対して相鉄グループのブランドメッセージや沿線の魅力の発信、ブランド力のあるクライアントのPR媒体として利用します。
- 設置場所 横浜駅側の上り線脇
- サイズ
 - 幅 2.2mを3基、2.0mを1基設置
 - 高さ 3m



※デザインブランドアッププロジェクトとは

デザインの総合監修を「くまモン」の生みの親で、クリエイティブディレクターの水野学氏（グッドデザインカンパニー代表）、空間プロデューサーの洪恒夫氏（(株)丹青社）に依頼し、お客様との最大の接点となる駅舎や車両、制服などを統一したデザインコンセプトに基づきリニューアルを進め、認知度や好感度を高めることで「選ばれる沿線」の実現を目指す取り組み。

■デザインコンセプト Thinking of the next century.

これまでの100年を礎に、これからの100年を創る。



「デザインブランドアッププロジェクト」のコンセプトを適用した
9000系リニューアル車両（左）と新制服（右）

SOTETSUあしたをつくるPROJECTとは

相鉄グループ創立100周年とその先の都心直通運転に向けて、沿線内外の方にもっと相鉄グループのことを知っていただき、もっと親しみを感じていただくためにグループ各社や沿線事業者、沿線住民を巻き込んで、「住みやすい沿線になるための活動」と「JR・東急線相互直通運転のメリット」を発信していく取り組み。

■水野学氏プロフィール

クリエイティブディレクター/クリエイティブコンサルタント/good design company 代表/
慶應義塾大学特別招聘准教授

1972年 東京生まれ。

1996年 多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。

1998年 good design company 設立。ブランドづくりの根本からロゴ、商品企画、パッケージ、インテリアデザイン、コンサルティングまで、トータルにディレクションを行う。



■洪恒夫氏プロフィール

1960年 横浜生まれ。

1985年に丹青社入社以来、ミュージアム、テーマパーク、博覧会、展覧会等幅広い分野の施設デザイン、プロデュースを手がける。2002年より東京大学総合研究博物館教員を兼務（現職＝客員教授）。日本空間デザイン賞大賞、サインデザイン賞優秀賞、日本商空間デザイン賞金賞、グッドデザイン賞など受賞多数。

